

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日午前、浦ノ内湾のプランクトン調査を行いましたので、結果をお知らせします。

検鏡の結果、**有害種のシャットネラ属が最高で490cells/ml確認され、湾内養殖漁場周辺で漁業被害が想定される細胞密度を超えていました。**

今後も増殖、拡大が考えられますので、慎重な養殖管理をよろしくお願いいたします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/ml)

調査地点	水深	シャットネラ属	珪藻類
目ノクソ	2m	37	320
光松	0m	360	200
	2m	490	300
	5m	220	320
大鹿	0m	386	290
	2m	347	300
	5m	210	260
宇佐養魚場	0m	7	30
	2m	10	20
	5m	4	20

漁業被害が想定される細胞密度

・シャットネラ属: 10~100cells/ml(魚類等のへい死)

